

—みんなが気持ちよく生活するために—

☆正しい言葉づかいをしよう ☆思いやりの心をもとう

1. 登下校時間について

- (1)登校時刻… 8:10～生徒登校 8:25に担任が出席確認をします(着席、整列していない場合は遅刻)。
- (2)下校時刻… <月・火・木・金> 15:50 <水> 14:50
部活動最終下校 18:00

2. 登下校時の行動

- (1)欠席・遅刻の場合は、8:05までに保護者が[C4th Home&School]を利用して連絡します。
- (2)遅刻して登校した場合は、1校時の始業前であればそのまま教室に行き、担任に報告します。それ以外は、まずは職員室に行き、「遅刻報告カード」を記入して職員室にいる先生にサインをもらい、教室に行って授業担当の先生にカードを渡し報告します。
- (3)公共の交通ルールを守るようにしましょう。東大構内、学校南側の私道は、使用しないようにしましょう。また、東大前駅のエレベーターは、基本的には使用しません。
- (4)登下校は、徒歩で行います。公共交通機関を利用する必要がある場合は、事前に届け出てください。
- (5)途中で買い物や飲食をしてはいけません。

3. 服 装

- (1) 標準服 上…黒の詰め襟型(下はワイシャツ)、もしくは紺のセーラー服を着用
下…ズボン・ジャンパースカート・ひだ付きのスカートのいずれかを着用
詰め襟型の場合は上着の襟(右襟に校章・左襟クラス章)に、セーラー服の場合は左胸にフェルトで校章と組章をつけます。
- (2) 夏 期 上…ワイシャツまたは白のポロシャツを着用
下…ズボン・ジャンパースカート・ひだ付きのスカートのいずれかを着用
- (3) 冬 期 標準服に併せてスクールセーター・スクールベスト・カーディガンを着用することができます。
(黒・紺・グレー)
登下校時にはコート(黒・紺)を着用することができます。
- (4) 年間を通して
・衛生上の観点から、肌着を着用します(色や柄の透けて見えるようなものは避けましょう)。
・くつ下の色は白・黒・紺とし、足首を保護する丈のあるソックス、ハイソックスとします。黒のタイツも可とします。
・ワイシャツはしまう、スカート丈はひざがかくれる長さにするなど、清潔感のある服装できちんと着こなしましょう。
※冬服、夏服の期間は定めません。気候に応じた服装にしていきましょう。
※儀式的行事、校外行事での服装は学校より事前に説明を行います。

4. 豆 髪 ★清潔感のある頭髪

- (1) 清潔感のある髪型を心掛けましょう。脱色や染色、整髪料の使用などの加工はしません。
- (2) 前髪は目にかからないようにします。
- (3) 長い場合は、ピンで留めるようにします。肩にかかる場合は、ゴム（黒・紺・茶）で束ねるようにします。

5. 革化 外履き…運動靴、もしくは黒の学生用革靴を使用します。

上履き…学年カラー（1年生：青 2年生：赤 3年生：黄）の入った指定の上履き。
それぞれ同じものを着用することになりますので、かかどに記名をお願いします。

6. 持ち物 ★学校生活に必要な物品は持参しないようにする

- (1) 学習に必要な物は、特に指定がない限り、持ってこないようにします。
- (2) 持ち物は、バッグに入れて登校します。

○バッグの生徒会規定…

リュックサック（斜めがけも可）

- ・教科書、PCが入るもので、ロッカーに教科書類と一緒に収まる大きさ（ロッカー…縦32cm 横50cm 奥行43cm）
- ・色は紺か黒とし、ワンポイントやロゴは良い
- ・教科書やPCを保護できるもので、チャックやバックルで口が閉まるもの



ロッカー例

- (3) 荷物が多い場合は、(2)に加えてサブバッグ（体育着などをいれるバッグ）を使用しても構いません。
- (4) 貴重品を持参する必要がある場合は、朝学活で担任の先生に預け、終学活で返却してもらいます。
- (5) 特別な事情がある場合は、携帯電話等の持ち込みを認めます。担任の先生に相談してください。
- (6) 教科書、ノート、教材等の学用品は、ロッカーで管理するようにします。常に整理整頓を心掛けましょう。宿題や自宅学習に必要な物を自分で判断し、持ち帰るようにしましょう。

7. 校内生活 ★自覚ある行動をとる

集団生活を送る上で様々なきまりや約束事があります。徐々に覚え、身に付けられるよう、入学後、活動場面に応じて指導していきます。

8. 言葉づかい、あいさつ

誰に対しても言葉づかいに気をつけ、誰にでも声を出して元気よくあいさつをしましょう。

9. 校外生活 ★六中生としての誇りと自覚をもって行動する

学校外でも常に六中生としての自覚をもち、公衆道徳を守ってきちんとした行動と言動を心掛けましょう。

10. その他 ★困ったことや、悩みがあるときは先生に相談する

先生の他に、スクールカウンセラーの方がいます。相談のある人は、ほっとルームを訪ねるようにしましょう。詳しくは「ほっとルームだより」が発行されるのでよく読んでおきましょう。

*ここに細かく明記されていないことでも、ルールやマナー、エチケットを守り、お互いに気持ちよく生活できるようにしましょう。